00/350

00/3500

musscetzh

01/3500

0・1・2歳児9月主題 「あそぼう・おもしろそう」

◎お祈りや讃美歌をまねようとする(0) ◎保育者や友だちと雲

をみたり、風邪を感じたり、虫の声を聞いたりする(0) ◎興味が広がり、のびのびと身体を動かす(0)

◎神さまのお話を聞き、親しみをもつ(1.2)◎保育者や友だ と一緒が嬉しくなり、自分の思いを表して遊ぶ(1.2)

◎季節の変化に気づき、風や雲、虫や草花などに興味をもつ

月のねがい

◎生活の中で、心を動かし、神さまに愛されていることを感じる(3) ◎好きな遊びの中、面白いという気持ちや、友だちといる楽しさを重ねていく(3) ◎空や風、果樹の変化を感じながらのびやかに身体を動かす(3)

◎神さまが望んでおられる平和を祈りあい、一人一人に賜物が与えられているこ に感謝する(4.5)◎一人でじっくりと取り組んだり、友だちと一緒にイメージを共有する楽 しさも感じる(4.5)残暑の中にも秋の訪れを感じ、関心を深めようとする(4.5)



今月の聖句

あるアメリカの若い牧師夫婦の話です。牧師は一生懸命に説教を準備しました。ある 時、妻が日曜になるとごそごそとクローゼットの引き出しをいじっているのに気づきま した。それが一年以上も続いたので、ついに妻のいない時にその引き出しを開けて中を 見てしまいました。そこには玉子が三個入っていました。さらにその下にはドル紙幣が 何枚か入っていました。この牧師は妻に尋ねました。「いつも日曜になると君はあのクロ ーゼットの周りでこそこそしているので、悪いとは思ったけれども、引き出しを開けて しまった。そこに玉子が三つ入っていたけれど、あれは何だい?」。妻の説明はこうでし た。「実は、あなたの礼拝説教を聞きながら、あまり良くないことを話した時には、あの 引き出しに玉子を入れることにしていたの」と。それを聞いて、彼は少しほっとしまし 一年で卵三個なら、まんざら悪くない説教をしてきたと思ったからです。彼は、さ らに質問しました。「じゃあ、あの二段目の引き出しに入っているドル紙幣はなんだい。」 すると、「あっ、あれね。あれは、玉子がたまると、それを売っていたのよ!」妻は直接

生きる者は、敵対関係をつくりません。配慮なく、人に自分の気持ちをおしつけたりも しません。それは小さな子どもたちに親が向き合う時にも大切なことです。親が発する 発言は子どもの心に残るし、人格形成に大いに影響を与えるからです。

始園式(1号:午前保育) シオン米脱穀(年中長児) 8 · 9月誕生会

利用料見直しのお知らせ

現在の利用料額は、R4..1~12 期の所得額 によって算定されております。R5.1~12 期 の市民税額における階層の変動に伴い, 市による利用料の見直しが行われます

9月分より保育料が変更になる世帯も ありますので、市より送付の利用料決定

|10月の行事予定 2日(水) 実りの秋パーティー

13日(日) 市民体育祭参加(年中長)

16日(水)

19日(土) 運動会(雨天時:種子高体育館)

: 21日(月) 29日(火) | 10月・11月 誕生会

たんぽぽ組試食会(11:30~)









がお過ごしだったでしょうか? <mark>こども園では、蝉の抜け殻を見つけようと小さいお</mark>友 <mark>だちから大きいお友だちまで毎日のように園内を探検</mark> <mark>しています。葉っぱの裏や高いと</mark>ころにある蝉の抜け <mark>殻に気づく天才は、年長児の男の子!</mark>箒を片手に届か <mark>ないところもヒョイっと取って、2歳児に「ほしい?」</mark> と渡してくれる姿もみられます。クワガタやカナヘビ <mark>を捕まえようと探し回り、たくましく過ごした夏でし</mark> た。たくさんの自然に囲まれている環境に感謝ですねん この夏、 $0 \cdot 1 \cdot 2$ 歳児はビニールプールコーナ とウォーターテーブルコーナーを準備して、合同で水 遊びを数回楽しみました。0・1歳児は始めはビ <mark>ルプールよりもタライで遊</mark>ぶのがお好みのようで、 <mark>っくりチャプチャプ浸かって遊んでいました。2歳</mark>児 はプール遊びが大好きで、頭が濡れてもへっちゃら! 一緒に遊び始めた時は、1歳児さんは少し離れて、 <mark>歳児が遊ぶ様子をチラッと</mark>覗いていましたが、慣れて くるとジャブジャブ中に入っていく姿が見られるよう になりました。気づけば1歳児の人数も増えて、プー ルがとっても賑やかになっていました。楽しそうに遊 ぶ2歳児に刺激を受けて、『やってみよう』と遊びが変 わってきたと保育者同士で話すことでした。先日の最 後のプール遊びでは、始めからプールに入り、2歳児 の真似をしてぞうさんじょうろで遊んだり、お風呂の ように肩まで浸かってみたり…満喫していた1歳児で した。2歳児もさらにダイナミックに遊び、激しいこ と激しいこと(笑)。その中でも平気で遊べるようにな に「大丈夫?」と手を差し出したり、1歳児と隣で遊 びながら頭をナデナデしたりと優しく接する姿が垣間 見られ、嬉しく思うことでした。いよ2学期がスター トします!お相撲大会に運動会、クリスマス会などイ ベント盛りだくさんの学期です。お兄ちゃん、お姉ち ゃんに刺激を受けて『やってみたい』と心が動く姿 も楽しみです。2学期もどうぞよろしくお願いしま









が険こ五はるな耐完時たれン女感たも晴んでれ輪は記らを走間ちてラ子動いた

自並 道めわも自 た。自と いり者あ分忍

親子で一緒に楽しい時間を!! 読み聞かせについて(パートⅡ)

子どもたちが大好きな絵本の読み聞かせ。園でもおやつの前後、食事の前、帰 りの会の前後等、活動が切り替わるタイミングで一日に何度か読み聞かせの時間 を設けています。ワイワイはしゃいでいた子どもたちも、読み聞かせが始まると 目を輝かせて絵本の物語の中に入り込んできます。こうして子どもたちは出来事 の意味を見いだし、自分を取りまく環境への理解にも深く繋がって行くと言われ ています。



♥ ページをめくる毎に飛び出して くる絵とお話を見て一緒に楽しみ ♥ 絵本に書かれている内容を子ども が自分の中に取入れながら自分自身 を素晴らしい存在だと思える体験と なります。

子どもたちが先行き不透明なこの世の中を生きていくために必要な力が、この3つと言っても過言ではないと思います。 保護者の方も、読み聞かせを通して、子育ての喜びを感じ、幸福感に満たされることと思います。是非、お子さんと・ 緒に絵本を手にして、膝のうえに抱き、お子さんのぬくもりを感じる時間を作ってみてください。お互いにかけがえの

♥親に抱かれ、膝の上に乗り 心のぬくもりを体感しながら